

## 監督者会議 資料

### 1. 競技について

- (1) 本競技会は、2010年度(財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選10コース、準決勝・決勝は8コース(タイムレース決勝は最終組のみ)で行い、進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 男女400m自由形・女子800m自由形・男子1500m自由形・男女50m背泳ぎ・男女50m平泳ぎ・男女50mバタフライ・男女400m個人メドレーは予選と決勝を行う。また、女子1500m自由形・男子800m自由形はタイムレース決勝(最終組は決勝時に行う)とする。それ以外の種目は、予選と準決勝・決勝を行なう。
- (4) 準決勝は、予選の結果上位16名が出場できる。決勝は、予選または準決勝の結果上位8名が出場できる。ただし棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 準決勝・決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形については抽選で決勝進出者を決定する。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は決勝2名、準決勝は3名とする。
- (7) 本大会は、国際大会の代表選考会を兼ねるため、外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当該競技開始1時間前までに招集所に届け出ること。無断で棄権した場合は、罰金3,000円を徴収する。準決勝・決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権する場合は、その予選・準決勝競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。  
タイムレース競技の棄権は、競技実施日の午前9時30分までに届け出ること。
- (10) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。但し、決勝1位の選手は、自分のコースから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (14) 予選は組のみの紹介、準決勝・決勝はコース紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。

### 2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰は、すべての決勝競技終了後にまとめて行う。
- (3) 賞状の受取りと、IDカードによる記録証の発行は、更衣室入口前で行う。  
記録証の発行時間 予選競技開始～予選終了後1時間、決勝競技開始～決勝終了後30分

### 3. 全体スケジュール

日時	事項	開門時刻	予選競技 開始時刻	予選競技 終了予定	決勝競技 開始時刻	決勝競技 終了予定	閉門時刻 (予定)
4月12日(月)	公式練習日	11時00分	公式練習(11時～18時)				18時45分
4月13日(火)	1日目	7時15分	10時00分	13時40分	19時00分	20時30分	21時30分
4月14日(水)	2日目	7時15分	10時00分	12時30分	19時00分	20時45分	21時45分
4月15日(木)	3日目	7時15分	10時00分	13時40分	19時00分	20時30分	21時30分
4月16日(金)	4日目	7時15分	10時00分	12時20分	19時00分	20時30分	21時30分
4月17日(土)	5日目	7時15分	10時00分	12時10分	16時00分	18時15分	19時15分
4月18日(日)	6日目	7時15分	10時00分	14時20分	16時00分	18時15分	19時15分

4月13日(火) 18時45分～ 開始式

## 4. プールの使用について

### (1) メインプール

- ①水温は27.5度に設定する。
- ②練習は競技開始15分前までとする。  
但し、1日目の昼休みの練習は開始式を行うため、準決勝・決勝競技開始20分前までとする。
- ③昼休みの練習は、準決勝・決勝競技開始前2時間に限り、当日の準決勝・決勝出場者のみとする。最終日はタイムレース決勝最終組及び決勝出場者のみとする。
- ④2・3コースは、ペースコースとする。
- ⑤1・10コースは、ダッシュコースとする。但し、1コースは折返し側からスタート、10コースは、スタート側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑥ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑦公式スタート練習は、8時45分～9時45分の間実施する。  
※公式練習日4月12日(月)は、16時00分～17時00分の間実施する。

### (2) サブプール

- ①1コース・2コースは、ダッシュコースとする。(水深が1.3mなので注意すること)
- ②6コースは、ペースコースとする。

## 5. 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ2階入口となり、7時30分以降のすべての入退場はレストラン側とする。また、予選から決勝の間に、一般席は入替えを行うため、選手・付添い以外の観客については退館しなくてはならない。
- (2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側のスタンド席とダイビング側プールサイドを用意する。導線を守ること。
- (3) ダイビングプール側階段を選手・付添いは利用することが出来る。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (6) ADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。  
※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。

## 6. 注意事項、その他

- (1) 選手は、ドリンクステーション(サブプール並びに更衣室入り口)にて、ドリンクサービスを受けることができる。
- (2) 全ての競技者は競技終了後、予選・準決勝・決勝・タイムレース決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (3) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (4) サブプールにリザルトモニターを設置する。
- (5) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。
- (7) スタートリストを販売する。予選200円、決勝100円。
- (8) 入場抽選は、監督者会議終了後6日間分をまとめて行う。
- (9) NHK(総合テレビ・BS1)にてテレビ放映を行う。  
※1日目～4日目まではBS1、5日目・6日目は総合テレビにて生放送。
- (10) 競技結果を、SEIKO競泳リザルト速報サービス(<http://swim.seiko.co.jp/>)及び日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)にて確認することができる。

以上